大阪府立大学　技術懇親会のご案内

食の安心安全を考える

～衛生管理から地域活性化新食材の提案まで～

大阪府立大学では食に関する様々な研究に取り組んでいます。今回は、野生獣肉を活用した食材アレルギーのない新食材、地域農産物を活用した地域活性化新食材の提案、また、食中毒の予防・制御、あるいは革新的な細菌検出センサの開発などについて、５名の教員から分かり易い講演をして頂きます。

講演後には、ポスターセッションでの個別質疑、また参加者全員による交流の場でのフリートーキングの機会も提供させて頂きます。

つきましては、日頃より食品関連事業や、新食材開発に高い関心をお持ちの企業の皆様に、また産学連携を希望する皆様にビジネスの一助となりますようご案内申し上げます。

◆ 講　演

（１）『獣害から獣財へ～対馬市におけるシカ・イノシシ肉の食料利用促進～』
講師：星　　英之 大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 准教授

（２）『地域の食材の特長を生かして地域を元気にする』
講師：黒川 通典　大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究科 講師

（３）『ウィルス性食中毒とその予防』
講師：勢戸 祥介　大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 准教授

（４）『分子鋳型による新しい細菌検出法の開発』
講師：長岡　　勉　大阪府立大学 大学院工学研究科 教授

（５）『細菌性食中毒の制御へ向けた新たな取り組み』
講師：三宅 眞実　大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授

◆ポスターセッション
◆交流・名刺交換会　参加者・講師・関係スタッフ全員による懇親会（立食形式）

日　　時 ： 平成２７年７月９日（木）　１３：３０～１８：３０

会　　場 ： 大阪府立大学　I-site なんば

参 加 費 ： 無料（交流会を含む）

募集締切 ： 平成２７年７月６日（月）

主　　催 ：大阪府立大学 / りそなグループ　（りそな銀行、近畿大阪銀行、りそな中小企業振興財団）

～ 開 催 要 領 ～

１．日　　時　平成２７年　７月　９日（木）　１３：３０～１８：３０　（受付１３：００～）

２．会　　場　大阪府立大学　Ｉ－site　なんば　２Ｆ

所在地：〒556-0012　大阪市浪速区敷津東　２－１－４１　南海なんば第１ビル 2-3Ｆ

ＴＥＬ：０６－７６５６－０４４１

※会場詳細は会場内の案内をご覧下さい

３．主な次第

⑴ 開　　演　　主催者挨拶・次第説明　　１３：３０

⑵ 講　　演　　１３：４５～１６：３０

◇テーマ①「獣害から獣財へ～対馬市におけるシカ・イノシシ肉の食料利用促進～」　(13:45～14:15)

講　　師　星　　英之 氏　大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 准教授

講演概要　田畑や森林を荒らす事から、害獣のレッテルを貼られたシカやイノシシ。そんな動物達を食料として利活用するにはどのような課題があるか? また、どのようにすれば消費者に受け入れられる商品にできるのか?　対馬市で進めているプロジェクトを例に紹介します。

◇テーマ②「地域の食材の特長を生かして地域を元気にする」　(14:15～14:45)

講　　師　黒川 通典 氏　大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究科 講師

講演概要　長崎県対馬市では野生のイノシシやシカによる農作物被害が深刻し、また捕獲後の利活用についても課題となっています。これら食肉の特徴をうまく生かした地域の資源として有効利用は、地域の活性化に寄与します。

≪休憩１５分≫

◇テーマ③「ウィルス性食中毒とその予防」　(15:00～15:30)

講　　師　勢戸 祥介 氏　大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 准教授

講演概要　ウィルス性食中毒事件の 95%以上がノロウィルスによるものである。ノロウィルスについて概説し、流行状況、最新の知見にふれ、ノロウィルス食中毒予防法とノロウィルス以外のウィルス性食中毒についてもご紹介します。

◇テーマ④「分子鋳型による新しい細菌検出法の開発」　(15:30～16:00)

講　　師　長岡　　勉 氏 大阪府立大学 大学院工学研究科 教授

講演概要　細菌の迅速な検出は食の安全の確保に重要です。本講演では従来の培養法に替わる新しい方法についての研究を中心に紹介します。鋳型技術は細菌のセンサを簡単な操作で作製可能とするもので，現在実用化を目指した開発を行っています。

◇テーマ⑤「細菌性食中毒の制御へ向けた新たな取り組み」　(16:00～16:30)

講　　師　三宅 眞実 氏 大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授

講演概要　細菌性食中毒を制御するには、食品の細菌汚染を防ぐなど主に喫食前の食品制御法が採られ

ていますが、これだけでは完全な制御には至らない。本講演では新しい視点に基づくアプローチにより、高い効果得る取り組みについて紹介します。

⑶ ポスターセッション（質疑応答）　　１６：３０～１７：３０

⑷ 交 流 会　　参加者全員による懇親会　１７：３０～１８：３０

★懇親会では飲食を伴いますが、お車でお越しの方にはアルコール類の提供を致しませんのでご了承ください

４．募集対象　　中堅・中小企業の経営者および技術者・研究者の方を優先します。

５．定　　員　　８０名程度（先着順：但し定員になり次第締め切りとさせていただきます）

６．参加申込　　参加申込書 を E-mail（staff@resona-fdn.or.jp）又は FAX（03-3444-9546）でお送り下さい。

★できるだけ多くの企業様にご参加いただけますよう、お申込は１社につき２名様までとさせて頂きます。

参 加 申 込 書（大阪府立大学 ７月９日開催）

本申込書を E-mail（staff@resona-fdn.or.jp）又は FAX（FAX 03-3444-9546）にてお送りください。
※太枠内の項目は、会当日に有意義な交流ができますよう参加者名簿として適宜編集し当日出席者の皆様へ配布します。
※個人情報については、主催者が開催する各種事業のご案内以外には利用致しません。

公益財団法人 りそな中小企業振興財団　行　　締切日：７月６日（月）※但し定員になり次第締切ります

（フリガナ）			
事業所名 （貴社名）			
参 加 者 （2名様まで）	ご担当部署名/お役職名等	お名前（フリガナ） ●交流会（参加／不参加）どちらかに〇して下さい	
	ご担当部署名/お役職名等	お名前（フリガナ） ●交流会（参加／不参加）どちらかに〇して下さい	
ご連絡先	所在地　〒　　ー　　（支社・工場名等）		
	TEL	FAX	
	e-mail（info mail）		
貴社 URL	http://		
事業内容			
所属企業	代表者お役職／お名前	従業員数 / 人	資本金 / 万円
本社住所	所在地　〒　　ー		
	代表 TEL	FAX	
大学と連携を希望する内容 （マークする）	☐ 技術相談をしたい （具体的に… ☐ 技術指導を受けたい （具体的に… ☐ 共同研究を希望する （具体的に…		
今回関心があるテーマ （マークする）	☐ 星　先生『獣害から獣財へ～対馬市におけるシカ・イノシシ肉の食料利用促進～』 ☐ 黒川先生『地域の食材の特長を生かして地域を元気にする』 ☐ 勢戸先生『ウィルス性中毒とその予防』 ☐ 長岡先生『分子鋳型による新しい細菌検出法の開発』 ☐ 三宅先生『細菌性食中毒の制御へ向けた新たな取り組み』		

※本書式（Word）は当財団ホームページ（ http://www.resona-fdn.or.jp ）からダウンロードできます。
※本ご案内は、過去に当財団事業にご参加いただいた方、展示会等への出展により社名（個人名）を公表された方、イベント等で
　ご挨拶・名刺交換させていただいた法人・個人の皆様にお送りしております。

会　場　案　内

《会　　場》　**大阪府立大学　I-site　なんば　2F**

所在地　〒556-0012 大阪市浪速区敷津東２－１－４１　南海なんば第1ビル2・3階

http://www.osakafu-u.ac.jp/access/　←大学ホームページ URL

《大学連絡先》TEL ：06－7656－0441 （I-site なんば 代表）

072－254－9128 （産学官研究連携推進センター）

・南海電鉄「なんば駅」（中央出口）下車、南へ 800m、徒歩約 12 分
・地下鉄御堂筋線「なんば駅」（5 号出口）下車、南へ 1000m、 徒歩約 15 分
・地下鉄御堂筋線・四ツ橋線「大国町駅」（１番出口）下車、東へ約 450m、 徒歩約 7 分
・地下鉄堺筋線「恵美須町駅」（1-B 出口）下車、西へ約 450m、徒歩約 7 分
・南海電鉄 高野線「今宮戎駅」下車、北へ約 420m、徒歩約 6 分

公益財団法人　りそな中小企業振興財団　事務局
〒141-0021　東京都品川区上大崎３－２－１　目黒センタービル４Ｆ
TEL ０３－３４４４－９５４１　　FAX　０３－３４４４－９５４６
http://www.resona-fdn.or.jp　　e-mail staff@resona-fdn.or.jp